

『和』をもって、子どもの夢を実現する学校

4月6日にレインボー学園の校長として赴任して、四ヶ月が経とうとしています。改めて、校長として、学校に対しての思いを書かせていただきます。

私は、本校の学校教育目標を原点にして、本校の教育を保護者の皆様と一緒に進めていきたいと思えます。上記の「『和』をもって、子どもの夢を実現する学校」というタイトルにしたのには、次のような思いがあります。

- ① 「和」とは、日本や日本文化を表す意味があります。
- ② 学校は、いろいろな人が出会う「一期一会」の場です。そして、そこで友だちと学び合い、励まし合い、助け合って「切磋琢磨」する場です。異なる多くの人々が交流する時に大切になる「和」の意味もあります。
- ③ レインボー学園は、一週間に一日の学校です。授業中の学びとともに、家庭での学びが重要です。家庭学習をしないと学力の定着や大きな向上が望めません。子どもにとって、第一の教師は、保護者です。子どもが学校へ来なくなる雰囲気づくり、担任の先生が指導しやすい環境づくりが大切です。子どもの夢を実現するためには、保護者と学校がより連携を深める「和」が必要です。
- ④ レインボー学園は、幼稚部から中学部まであり異なった年齢の人が集まります。また、異なる経験をして通ってきます。目標や夢、考え方など、様々です。これだけ大きな違いがある中で、子どもたちの学習を効果的に進めるためには、子どもを指導する側の「和」の心がとても大切です。



子どもたちは、レインボー学園と現地校での勉強をよく頑張っています。1週間に1度、土曜日だけの学校で、国語を中心に日本と同じ学年の勉強をするのですから凄いことです。平日は、現地校に通って勉強や宿題などに追われます。こうした中で子どもたちが頑張れるのは、子どもと保護者の皆様が日本語や日本文化への熱い思いがあるからだと思えます。レインボー学園の教育が、子どもたちの「夢が未来を創る」ための基盤としたいと思えます。

🎒運動会プログラムの表紙絵を募集します。

本年度の運動会プログラムの表紙絵を募集しています。絵を描きながら、運動会への思いを育んでいくことも大切なことと思えます。是非、チャレンジさせてみてください。ご家庭でも、応援よろしくお祈りします。最終締め切りは、8月12日(土)です。

🎒学校への病欠の連絡について

学校への病欠連絡をありがとうございます。病気によっては、「出席停止扱い」になる場合があります。登校復帰の際、ドクターズノートが必要になります。詳細につきましては、2017年学校要覧の32・33ページを参照してください。